

ケアリングクラウンから学ぶ 言葉をこえたコミュニケーション
～いままでとちょっと違うコミュニケーションを試してみませんか？～

2016年 11月4日

★ 講師からのメッセージ

みなさま こんにちは この度講師をさせて頂く金本麻理子です
どうぞよろしくお願いします！

今日は言葉と言葉をこえたところで起こるコミュニケーションについてお話しします。

例えば・・・どんなに言葉を尽くしても、どんなに相手に何かしたいと思っても伝わらなかつたり、自分の意思とは違うことが相手との間で起こってしまったことはありませんか？

- お店の中に入って“いらっしやいませ”と言われたけれど、なぜかウエルカムな気がしない
 - 目の前でどさっとモノを投げられて、すごく嫌な気分がした
 - 家族や友達に相談にいったのに、返事はしてくれるが、ずっとパソコンばかりみて自分の話を聞いてもらっていない気がした
- ささいな事なのに腹立たしかったり、悲しくなった経験
とは言え一方で・・・

- 失敗して落ち込んでいる時に、家族や友達がきてそっと肩に手をおいてくれて気持ち緩和
 - 誕生日のプレゼントを家族や友達にしたら、予想以上に喜んでくれて、それを見たらすごく嬉しくなって、やって良かったと思えた
- 等、ちょっとしたことがすごく嬉しい気分になったり、それから相手を信頼できるようになったことはありませんか

実は、ちょっとしたしぐさ、声のトーン、身体の使い方、言葉の使い方、マインド。。。

これらすべてがコミュニケーションに関係してきます。

コミュニケーションのコツがわかると、人生の質までもぐんと変わってきます。クラウンイング的コミュニケーションにアドラー心理学を取り入れたワークを通して、相手に＜伝える＞コミュニケーションのコツをお伝えします。

【グラドルール】

- ① 初心・実験
 - 知ってる・できる・やってる
 - 慣れないもの・不自然なものにトライ
 - 気づきは何か
 - 違和感こそ大切なメッセージ
 - 失敗は存在しない
 - 全てはうまくいっているか、学びの機会である
- ② 自分も、周りも評価・判断しない
 - 間違っている人は誰もいない
- ③ 守秘義務

【コミュニケーションには2通りの種類があります】

- ① 他人、周りの人とのコミュニケーション
- ② 自分とのコミュニケーション

【自分とのコミュニケーションをとりましょう】

自分の心の状態・身体の状態を知る

- * その時の心の状態・身体の状態が行動に影響を与え、結果にも影響を与えます
- * 良い状態にする為に出来る事は？

Before

心の状態 → / 10

身体の状態 → /10

After

心の状態 → / 10

身体の状態 → /10

◇非言語コミュニケーションの種類

マーク・ナップ氏（米国テキサス大学）

- ①「身体動作」：身振り、姿勢、表情、視線、瞬目、瞳孔反応など、体の動き
- ②「身体特徴」：スタイル、頭髪、皮膚の色、体臭、容貌など
- ③「接触行動」：自分や他人の体に触れる行動、スキンシップなど
- ④「近言語」：発話に伴う形式特徴、音声の音響学的特徴、泣き・笑い、間投詞など
- ⑤「プロクセミックス」：空間の認知、対人距離、パーソナルスペース、なわばりなど
- ⑥「人工物の使用」：化粧、洋服、装飾品など
- ⑦「環境」：建築様式、インテリア、照明、標識、温度など。

活動内容

私たちは病院、高齢者施設、児童福祉施設、児童館、時には商店街を訪問して、そこにいらっしゃる方々の心のケアをする道化師(クラウン)です。劇場やサーカスのクラウンのように何かを準備して演じたり、パフォーマンスを見せたりするわけではありません。

その場の状況に応じて、即興で相手の方と共有できる世界をつくり出します。相手のお話を聴くだけであったり、静かに手を握っているだけということもあります。そうしているうちに、それまで無表情であった方、天井を見つめているだけの方の表情に自然に笑みがこぼれ、赤みがさしてきます。そんな素敵な変化をいくつも目の当たりにしてきました。



六本木ヒルズにてプレゼン。
クラウン活動の普及・啓蒙にも努めています。



☆ AMBASSADOR ☆

活動風景



クラウンアンバサダーの声

・クラウンングをするたびに、またやりたい!!と思う気持ちが増してきます。

それは、笑顔の輪がたぐさんの人たちに伝わる実感を感じることができからです。これからも仲間たちとクラウンングを続けていきたいと思えます。

・言葉がなくても相手と会話できることの素晴らしいさを実感しています。

・初めは驚いた表情を見せた男性の方が、顔を見上げてふあっと優しい表情を見せてくれた。

・クラウンをすることで子ども心が呼び戻される。思いつきで子ども時代が呼び起こされる。素敵な瞬間、素敵な時が流れる。

・クラウン姿の私たちとすれ違っただけで、笑って手を振ってくれました!!



大切にしている想い:

今日はありがとう
あなたに会えてよかった
居てくれてありがとう
生きていてくれてありがとう
→クラウンにとっても、相手の人にとっても命の灯に火がつく瞬間→
パッチが教えてくれました
「クラウンは相手と友達になれる最も近道の方法だよ」便利な世の中になった・・・こんな時代だからこそ、人と人とのふれ合い、つながりを大切にしたい、関わる自分たちが自分自身の乾電池を満タンにして、元気で、幸せで、楽しくしていることも大事にしています。

クラウンアンバサダー派遣・ご経験者の声



クラウン? ピエロ? 何するの? (何されちゃうの? 笑) ご利用者も職員も初めはそんな雰囲気が一転、クラウンングが始まると普段顔を上げないご利用者が顔を上げてクラウンを見つめる。ご利用者がとても嬉しそうにしている姿を見て、職員にも笑顔がこぼれる・・・。フロアが一瞬のうちに温かく包まれた空気になる。そう、それがクラウンマジック♪
社会福祉法人八寿会
特別養護老人ホームみどりの園
特養入所兼短期入所生活介護事業管理者
岡田智介(おかだともゆき)さま





— 一人の心で、みんなの笑顔 —

私たち、Clown Ambassador

はじめて !!



Clown Ambassador

★クラウンアンバサダーとは…

病院・老人ホーム・被災地・難民キャンプ・刑務所などで活動する、主に心のケアをする進化師のことをクラウンといい、このうち、病院や診療所で活動するクラウンを特別にホスピタルクラウン、クリニッククラウンとも呼びます。このクラウンとアンバサダー（大使）の意味を掛け合わせて、クラウンの活動を医療・福祉の場へ運ばれたものとして、あふれる愛いっぱいでお届けしたいという意味を含め、クラウンアンバサダーと命名しました。

ケアリングクラウングループ「Clown one Japan」
代表：金本麻理子（かねもと まりこ）

東京都港区生まれ。幼稚園教諭を経て在宅訪問介護士として活躍するも、大好きな祖母の死をきっかけにうつ病を発症し、話を聞いてくれない医師に失望して悪化。そんなときにアメリカ映画『パッチアダムス トゥルー・ストーリー』のモデルとなった Dr. パッチに出会ったことが転機となり、彼と共に海外の病院や施設などをクラウンとして訪問。その後、Clown one Japan というケアリングクラウングループを創設。自らクラウンとしても高齢者施設、病院、児童養護施設、被災地など日本全国数十か所を訪問する中、2016 年より、クラウンアンバサダーの育成を本格的にスタート。クラウン活動の啓蒙、普及のため、医療・学校・介護関係者に向けて講演会実施など、精力的に活動中。



パッチアダムス氏のご紹介（以下、敬称略）

パッチアダムス (Patch Adams, 1945 年 5 月 28 日生まれ、アメリカ合衆国ワシントン DC 出身) は、アメリカ合衆国の医師であり、クラウンクター。本名は、ハンター・キャンベル・アダムス (Hunter Campbell Adams)。トム・シャドック監督、ロビン・ウィリアムズ主演による映画『パッチ・アダムス トゥルー・ストーリー』の現在のモデルで、ホスピタルクラウン、クリニッククラウンの創始者。現在も世界中で自らクラウンの活動の実践とさらなる普及に向けて講演活動を行っており、日本にも何度か来日講演会を行っている。



★病院・高齢者施設・児童福祉施設・児童館・商店街の皆さまへ

私たち、クラウンアンバサダーと言葉を超えた素敵なコミュニケーションを通して、その場にいても誰かがいつの間にかあふれるような笑顔いっぱい…♡の体験をしてみませんか？

連絡先 ケアリングクラウングループ「Clown one Japan」代表：金本麻理子

ブログ：「パッチアダムスからもらったギフト You are great!」

ホームページ：http://www.marikokanemoto.com/

FACE BOOK：https://www.facebook.com/mariko.kanemoto



イラスト画：仁平 純子